

研究課題名 (研究番号)	周術期外来における理学療法士の役割 ( 2017049 )
当院の研究責任者 (所属)	瀧 昌也 (中京病院 リハビリテーションセンター)
本研究の目的	周術期外来における理学療法士の役割とリハビリテーションへの影響について調査検討します。
調査データ 該当期間	平成24年1月から12月末までの情報を調査対象とする。
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さま 上記期間内に当院での入院リハビリテーションを受けた方、または周術期外来を受診された方。</li> <li>●利用する情報 年齢、性別、在院日数、入院から手術までの日数、入院からリハビリ開始までの外来日数、手術からリハビリ開始までの日数など。</li> </ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会及び学術論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:リハビリテーションセンター 理学療法士 瀧 昌也
備考	